

型名コード / 付加仕様コード (付加仕様コードは指定を  
しない場合は記入不要)

WS-1ASW

仕 様

#### システム設定

デバイスの追加、削除 : パワードベース  
モジュールの追加、削除 : ハーベストセンサ、パワードコンバータ、バッテリーセンサ(耐環境型、ISA100 型含む)  
チャンネルの追加、削除 : パワードコンバータ、バッテリーセンサ  
モジュール名称、センサ名称  
警報設定値(オーバーオール注意警報(上限)、危険警報(上限))

#### Modbus Server 機能

プロトコル : Modbus/TCP (RTU モード)  
同時接続数 : 5  
送信可能なデータ : 測定値および警報ステータス  
設定方法 : XML ファイルに記述  
サポートする Function と Address : Function 2 10001-19999, 100001-165535  
Function 3 40001-49999, 400001-465535  
Function 4 30001-39999, 300001-365535

#### 収集間隔

ハーベストセンサ : 機械振動値に応じて変化  
パワードコンバータ : 10 分  
バッテリーセンサ : 6 時間  
耐環境型バッテリーセンサ : 30 秒  
ISA100 型バッテリーセンサ : オーバーオール値 2~3,600 秒、波形データ最短 12 時間(デフォルト 24 時間更新)

#### 表示

ハーベストセンサ、パワードコンバータ : オーバーオールトレンド、FFT 分析ピーク値 TOP5  
バッテリーセンサ(耐環境型含む) : オーバーオールトレンド、温度トレンド、FFT 分析ピーク値 TOP5  
ISA100 型バッテリーセンサ : オーバーオールトレンド、温度トレンド、波形データ、FFT スペクトルデータ

#### データ保存機能

保存データ : トレンドデータ、FFT 分析ピーク値 TOP5、波形データ

#### 最大システム構成<sup>1)2)</sup>

ハーベストセンサ : 最大 8 台/パワードベース 1 台  
パワードコンバータ : 最大 8 台/パワードベース 1 台、入力センサ最大 4 台/パワードコンバータ 1 台  
パワードリピータ : 最大 8 台/パワードベース 1 台  
パワードベース : システム全体で最大 8 台  
バッテリーセンサ(耐環境型含む) : 最大 8 台/パワードベース 1 台  
ISA100 型バッテリーセンサ : YFGW410 の接続可能台数に依存

\*1 パワードベース 1 台で同グループ内にハーベストセンサとバッテリーセンサの混在は 8 台まで可能となります。  
パワードコンバータおよび耐環境バッテリーセンサについても混在させることは可能ですが、受信欠損率が増加する場合があります。通信状況をよく確認後使用してください。  
パワードコンバータおよび耐環境バッテリーセンサについては専用のパワードベースをご用意頂くことを推奨しています。  
\*2 ハーベストセンサ、パワードコンバータおよびバッテリーセンサの最大台数は、電波干渉を考慮しない場合の台数です。  
実際の無線通信状態により、接続可能なセンサ台数は異なる場合があります。

#### 供給形態

メディア : CD-ROM

仕 様

動作環境

ハードウェア要件

PC/AT 互換のパーソナルコンピュータ	
プロセッサ	Intel Pentium®互換プロセッサ (1 GHz 以上)を推奨
メモリ	4 GByte 以上を推奨
ディスプレイ	解像度 1024×768 以上を推奨
HDD	40 GByte 以上のハードディスク空き容量を推奨
ドライブ	CD-ROM ドライブまたは USB ドライブ
ネットワーク	Ethernet 100 BASE-TX

ソフトウェア要件

	製品名	エディション	バージョン
オペレーティング システム	Microsoft® Windows® 7 (32/64bit)	Professional	SP1
	Microsoft® Windows® 8.1 (32/64bit)	Pro	-
	Microsoft® Windows® 10 (32/64bit)	Pro	-
その他	SQL Server 2012	Express、Standard 以上	SP2
	SQL Server 2014	Express、Standard 以上	SP1
	SQL Server 2016	Express、Standard 以上	-
	SQL Server 2017	Express、Standard 以上	-
	Microsoft® .NET Framework 3.5	-	SP1

※ 本仕様書に記載された項目などは、予告なく変更する場合があります。  
※ 記載された会社名及び商品名は、各社の商標および登録商標です。